

# とうきょう すくわくプログラム活動計画・報告書

2025年5月23日（金）

田中ナースリー若宮保育園

## 1・活動のテーマ

《テーマ》 多文化理解を軸にした探究活動

## 2・テーマの設定理由

- ① 子どもたちに異文化への興味や寛容性、他者尊重の心を育む。
- ② 活動を通して、自分の身近なものを入り口に世界に興味を広げて行ってほしい

## 3・活動のスケジュール

- 活動時間：2025年5月23日（金）13：00～14：00
- 活動場所：ひろば

活動内容と流れ：

時間	活動
13：00～13：15（15）	活動の導入：グループで話してみる ・先週の内容について思い出す。（台湾のこと） ・子ども達に質問：日本以外の国を知っている？ 知るなら言ってみてください。 ・今月の活動：世界の国を知るという活動を子ども達に教える。
13：15～13：45（30） （環境設定） <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">ワイドボード</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"><div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px;"></div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"><div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px;"></div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"><div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px;"></div></div>	活動：クイズゲームをしながら世界の国を知る。 環境：ホワイトボードに世界地図と色分けの六大州カードを貼る。 ・まず、色分けの六大州の事を子ども達に教える。 ・子どもが国旗カードを引く。 ・先生が国旗カードに書いてある情報を読む。 （情報：国名、首都、国旗の意味、その国の言葉で「こんにちは」） ・子どもたちが六大州の所に国旗カードを貼る。 （ヒントは世界地図にはある） ・一人2回ぐらいする予定。
13：45～14：00（15）	今回の振り返り次回の予告： ・子ども達に感想と「他の国について知りたい事は何か？」を聞く。 （子ども達の感想と反応を見て、また2回目の活動の内容を調整する）

#### 4. 活動の為に準備するもの

- 世界地図一枚
- 六大州カード：7枚
- 国旗カード（小）：18枚
- 国旗カード（大）：8枚
- クイズカード：6枚
- マグネット：40個

#### 5・探究活動の実践

ひろばを使って、活動をした。子どもたちにまずはグループで、今までの活動内容を友だちと話し合いながら思い出してもらった。子どもたちが自ら友だちと積極的に話し合う姿が見られた。その後、今週の活動について子どもたちに説明した。子どもたちがルールを理解してから、国旗探しゲームを始めた。子どもたちが順番に一枚のカードをひいて、友達にカードを見せる。そして、先生がカードに書いた情報（国名と国旗の意味）を読んだら、子どもが世界地図の上に同じ国旗を探していった。子ども達全員11人で1回ずつ行った。元々二回行う予定だったが、子どもたちが椅子に座って話を聞いていることが、飽きてしまったので、カードゲームは一回だけにすることにした。

全員がカードゲームをしてから、先生は「皆さんも国旗カードを作りたいですか?」と聞いて、子どもたちから「はい!作りたい!」という答えをもらったため、次回子どもたちと万国旗を作る計画を立てる。

国旗探しゲームが終わった後、子どもたちと身体を動かして英語と中国語を話すゲームをした。ひろばの壁の1から9までの数字が書いてある正方形の板を使って、英語と中国語で10まで数えた。また、ボールを使って、パスゲームをして英語と中国語のあいさつも行った。

#### 6・活動の様子（写真など）

##### 1. グループで友だちと話し合っって前回の内容を思い出す



先生：前回の内容について、皆さんは何が覚えて  
いますか?友だちと話してみてくださいね。

（子ども達が積極的に友だちと話す姿が見られ  
ました。そして、話が終わったら…）

先生：じゃ、皆さん、何かを覚えていますか?教  
えて下さい。

子どもたち：「台湾の絵本」、「台湾のクイズ」、「あ  
と台湾の塗り絵!」という意見が上がった。

## 2. 国旗カードを使って探しゲームをする



先生：一枚のカードを引いて、友だちにも見せるよ。

（カードの情報を読む）そしたら、世界マップの上に同じ国旗を探しましょう。

### 3・ボールゲームをしながら中国語を話してみる



先生：ボールを次の人にパスして、先生がストップを言ったら、指差した中国語を話して下さい（子どもたちがわくわくしながらボールをパスする）

先生：ストップ！こんばんはどうやって言いますか？

子ども：わあ～あん（こんばんは）

## 7・振り返り（気づきなど）

- 今回の活動で、子どもたちは世界には 196 個国があることを知って、とても驚いた顔をしていた。また、世界地図を使って、日本と他の国の位置と距離を知り、子どもたちにとって良い体験と考えられている。
- 子どもたちはずっと椅子に座れることが苦手なようだったので、次回万国旗の制作活動を取り組んで子どもたちの興味を引き出せるように工夫する。